

宮崎市郡医師会病院を受診された患者さまへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。いつでも本研究への参加を拒否することが可能です。

研究課題名 (研究番号)	実地臨床におけるエベロリムス溶出性ステント (Xience V™) とシロリムス溶出性ステント (Cypher Select+™) の有効性及び安全性についての多施設前向き無作為化オープンラベル比較試験：長期追跡試験 (2017-40)
当院の研究責任者 (所属)	循環器内科 柴田 剛徳
他の研究機関および 各施設の研究責任者	京都大学医学部附属病院 循環器内科 木村 剛
本研究の目的	冠動脈疾患（狭心症や心筋梗塞など）に対して冠動脈ステント留置術を受けられた患者様で、薬剤溶出性ステントを比較する臨床試験である RESET 試験に参加された患者様の 7 年から 10 年までの長期の治療成績を明らかにすることを目的としています。このことにより、薬剤溶出性ステント留置後に問題とされている遅発性ステント血栓症などに関する長期の安全性を検証することが可能になると考えられます。
調査データ 該当期間	2018 年 2 月～2021 年 7 月
研究の方法 (使用する試料等)	2010 年 2 月から 7 月に冠動脈疾患に対して冠動脈ステント留置術を受けられた患者様のうち、RESET 試験に参加された患者様を対象に術後 7 年から 10 年の診療録と治療経過の情報を収集、解析します。本研究は、京都大学医学部附属病院及び当院の倫理委員会の承認を得て実施されています。
試料/情報の 他の研究機関への提供 および提供方法	研究に際しては、個人情報保護の観点から氏名の匿名化がなされ、セキュリティーのかかったデータベース上で管理されていますが、試験参加については拒否の機会が保障されています。
個人情報の取り扱い	学会等や誌上での報告を行います。個人名や個人情報が公表されることはありません。
本研究の資金源 (利益相反)	Abbott Vascular Japan, CO., ltd
お問い合わせ先	循環器内科 TEL : 0985-24-9119 (代表)
備考	